

山行NO NO. 1767
日時 2017. 12. 09 (土) 無風・快晴
山域 御坂山塊・鬼ヶ岳(1738m) 南尾根
タイム 根場(ねんば) 魚眼荘発7:30—標高点1138—三角点1334. 9m—鬼の壁9:22—お花畑下9:57—一般道—雪頭ヶ岳展望台—鬼ヶ岳10:05—鍵掛峠(昼食)11:10~49—根場12:59
標高差 根場約900m~鬼ヶ岳1738m=約838m
参加者 GT、KH、SO(ゲスト)

昨夜、降雪があり周辺の山は白っぽかった。ただ、まだ本格的な降雪ではない。
天気は無風快晴。良く冷えた朝だった。
根場駐車場で山仲間のSを待つ。Sとは、2014年年末に仙丈ヶ岳・地蔵尾根をやって以来。
今回は、今年年末の戸台~甲斐駒~黒戸尾根の訓練で参加した。結果がOKなら参加予定。



南尾根下部

駐車場で準備をしていると、松本NOの車が来た。
中年の男女。聞けば伊那の方。長野はこの時期、天気が悪いのでこちらの山を楽しむとのこと。
二人は王岳に向かった。上で会いましょうと分かれた。

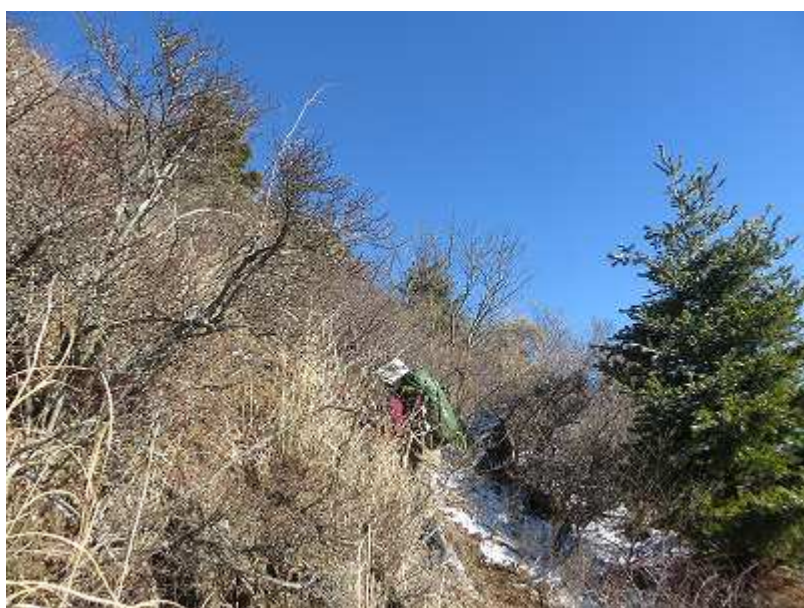
魚眼荘裏から南尾根に取り付く。
最初からモーレツな急登。藪はほとんどない。
朝日が差し込み、眼下の西湖が逆光に輝く。
標高点1138mを通過し、三角点1334. 9mに達する。
25mほど下る。ちょっとしたコルになっている。
ここから「鬼の壁」が始まる。
尾根には昨日の雪が薄っすら乗っていたが問題はない。



南尾根下部



鬼の壁下



鬼の壁

ただ、余りの急登なので6本アイゼンを履いた。

兔に角、半端でない、急な壁が続いた。

おまけに、枯れ葉が急斜面にフカフカと乗っているの、ズルズル滑り始末が悪い。

アイゼンも葉っぱがベタベタと刺さるので、時々蹴っ飛ばして払った。

ようやく空が切れて、夏のお花畑が現れた。ただ、バラっカジが多くて閉口。

しかし展望は凄かった。西湖を眼下に富士山が大きい。

前日の雨で空気が澄み、特に山々が明瞭に輝いていた。



日本一の風景

展望台に飛び出し、一般道に合流し鬼ヶ岳着 10:05。丁度3時間だった。S氏、やや遅れて到着。ザックに付けた6本アイゼン片方を紛失したという。

大展望の南ALPSを眺め、鍵掛峠に向かう。

途中で今朝会った伊那の二人にバツタリ。ヤアヤアでエール交換。

彼らは、なかなか速いペースだった。

鍵掛峠着。あつらえた様な、ベンチみたいに横たわった、丁度良いブナがあった。

ここで昼食。多摩のパーティーが20名程、王岳に向かった。

ラーメンとビアで根場を下る。根場道は何回来てもイイ道。自然林が美しい。

根場着。左手に上った南尾根がハッキリ確認出来た。今回も良いバリエーションでした。



南ALPS



ブナの頭が切られ気の毒だった





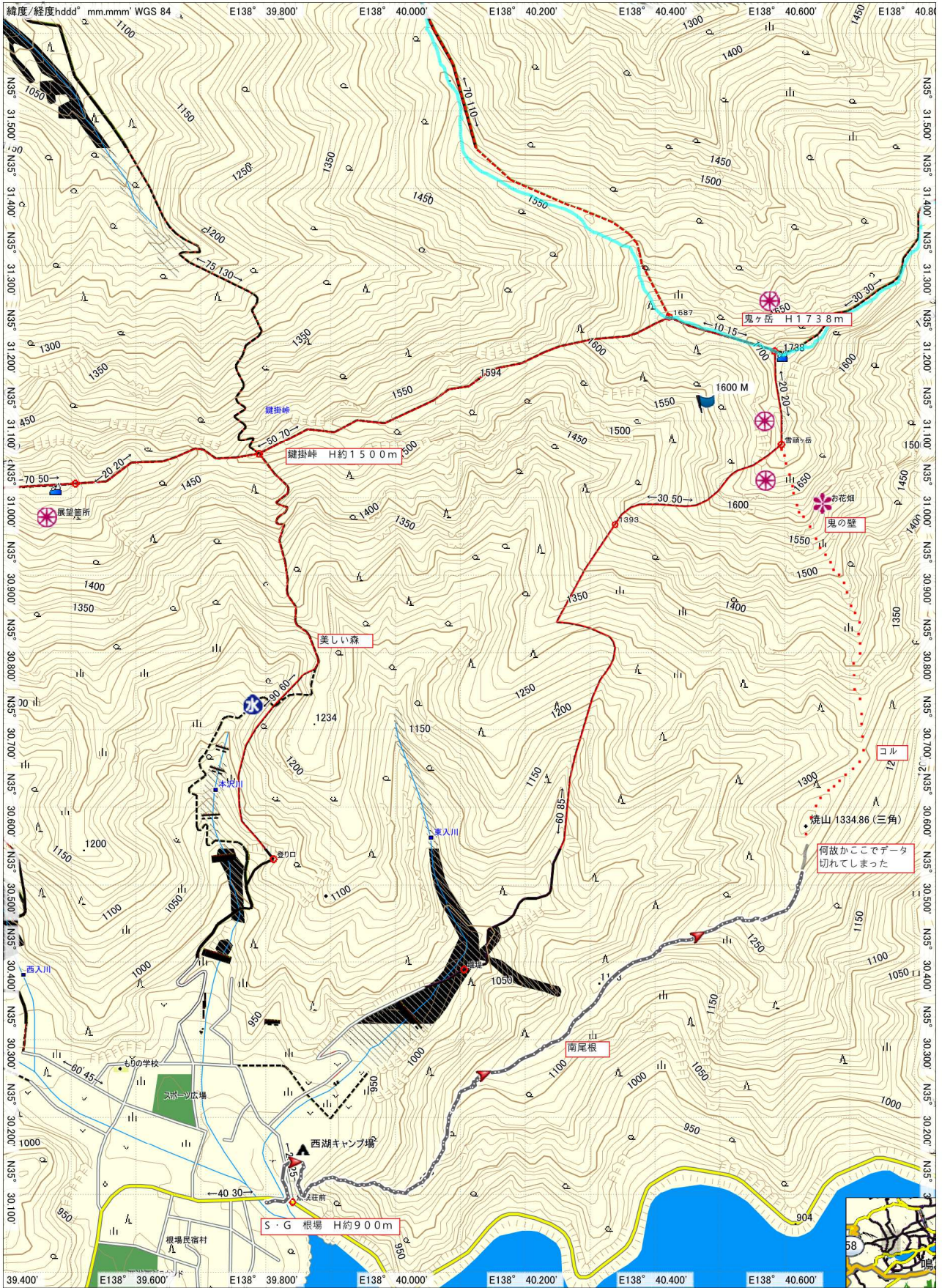
西湖・いやしの里



外人観光客



根場から南尾根と鬼ヶ岳



Japan Topo 10M Plus V3
 CesiumMaple Co. Ltd 2014
 Garmin Corporation 1995-2014

2017/12/11 8:32:36

0 m 100 m 200 m 300 m 400 m
 GARMIN
 2016-01-01

何故かここでデータ
 切れてしまった